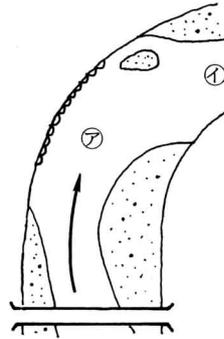


つもっている所を選ぶ。

- ① 川原に1mの方形枠を作って囲む。
- ② 枠の中に入っているレキを大きさによってグループ分けし、その数を調べる。
- ③ 取り出した石を形で、まるい石、ややまるい石、角ばった石の3つのグループに分け、数を調べる。
- ④ 最後に色や、模様、手ざわりなどの特徴で種類分けする。
- ⑤ 調べた結果を次のような表にまとめる。



大 き さ [cm]				レキの形			種 類		
5～10	10～20	20～30	30以上	円	亜円	角			
0	7	3	3	0	4	9			
0 %	54 %	23 %	23 %	0%	31%	69%			

同じような方法で、上流あるいは下流の川原のレキを調べ、下流になるほど大きさ、形がどのように変化しているかを考察することによって、流水のはたらきを理解させることができます。

請 戸 小 学 校

1. 地層の観察

- (1) 観察する場所

学校より2Km程離れた両竹バス停前の崖。

- (2) 地層の全体が見通せる所で地層を観察する。

